第7セメスター以降の学費について

(総合理工学研究科、地球環境科学研究科、生物科学研究科)

総合理工学研究科、地球環境科学研究科、生物科学研究科において、博士課程の3年間(6セメスター)を超えて在籍する場合は、第7セメスター在籍となり、順次在籍セメスターが進むこととなります。

本学では、皆様の学費のご負担を軽減するため、第7セメスター以降の学費は、次の事項により設定された【下表】に基づき納入していただくことになります。

- 第7セメスター以降在学中に納入いただきます学費は、基本料及び学位論文等指導料の合計額となります。
- 基本料は、工学研究科修士課程の2年次生が納入する1セメスター分の授業料の半額を納入していただきます。
- 学位論文等指導料は、工学研究科修士課程の学位論文等指導料(単位料の1単位相当額)を納入していただきます。

表 (1セメスター分)

《単位:円》

研究科	基本料	学位論文等指導料 (1単位料相当)	納入額
総合理工学研究科	199,000	44,000	基本料及び 学位論文等指導料の合計
地球環境科学研究科			
生物科学研究科			

- (注) ①施設設備費は、完納されておりますので、基本料の算定基礎額には含まれていません。
- ②基本料及び学位論文等指導料は、百円単位を四捨五入して算出してあります。
- ③上記の他に、学生健保互助組合費及び同窓会費(既定回数納入済みの場合は不要)を納入していただきます。
- ④休学者は、在籍料として半期25,000円と学生健保互助組合費を納入していただきます。

第7セメスター以降の学費について

(文学研究科・政治学研究科・経済学研究科・法学研究科)

セメスター制度において、博士課程後期では3年間(6セメスター)を超えて在籍する場合は、第7セメスター在籍となり、順次在籍セメスターが進むこととなります。

本学では、皆様の学費のご負担を軽減するため、第7セメスター以降の学費は、次の事項により設定された【下表】に基づき納入していただくこととなります。

- 第7セメスター以降在学中に納入いただきます学費は、基本料、単位料及び学位論文等指導料の合計額となります。
- 基本料は、2年次生が納入する1セメスター分の授業料の半額で、研究科別に定めた金額【基本料(A)】を納入していただきます。
- 単位料は、2年間の授業料を修了単位数で除した額を1単位あたり学費【単位料(B)】と定め、この1単位あたり学費に修了単位数に対して不足する単位数を乗じた金額を納入していただきます。
- 学位論文等指導料は、単位料の1単位相当額を納入していただきます。
- 基本料、単位料及び学位論文等指導料の合計額が、1セメスターの所定の学費(授業料)を超える場合は、所定の学費を納入していただきます。

表 (1セメスター分)

《単位：円》

研究科	基本料 (A)	単位料 (B) (1単位あたり学費×不足単位数)	学位論文等指導料 (C) (1単位料相当)	納入額
文学研究科	155,000	41,000×不足単位数	41,000	学位論文等指導料の合計 基本料及び単位
政治学研究科	155,000	39,000×不足単位数	39,000	
経済学研究科	155,000	41,000×不足単位数	41,000	
法学研究科	155,000	39,000×不足単位数	39,000	

(注) ①第7セメスター以降の学費は、**2023年度の第4セメスターの学費を計算基準**としています。

②基本料、単位料及び学位論文等指導料は、百円単位を四捨五入して算出してあります。

③上記の他に、学生健保互助組合費及び同窓会費(既定回数納入済みの場合は不要)を納入していただきます。

④休学者は、在籍料として半期25,000円と学生健保互助組合費を納入していただきます。